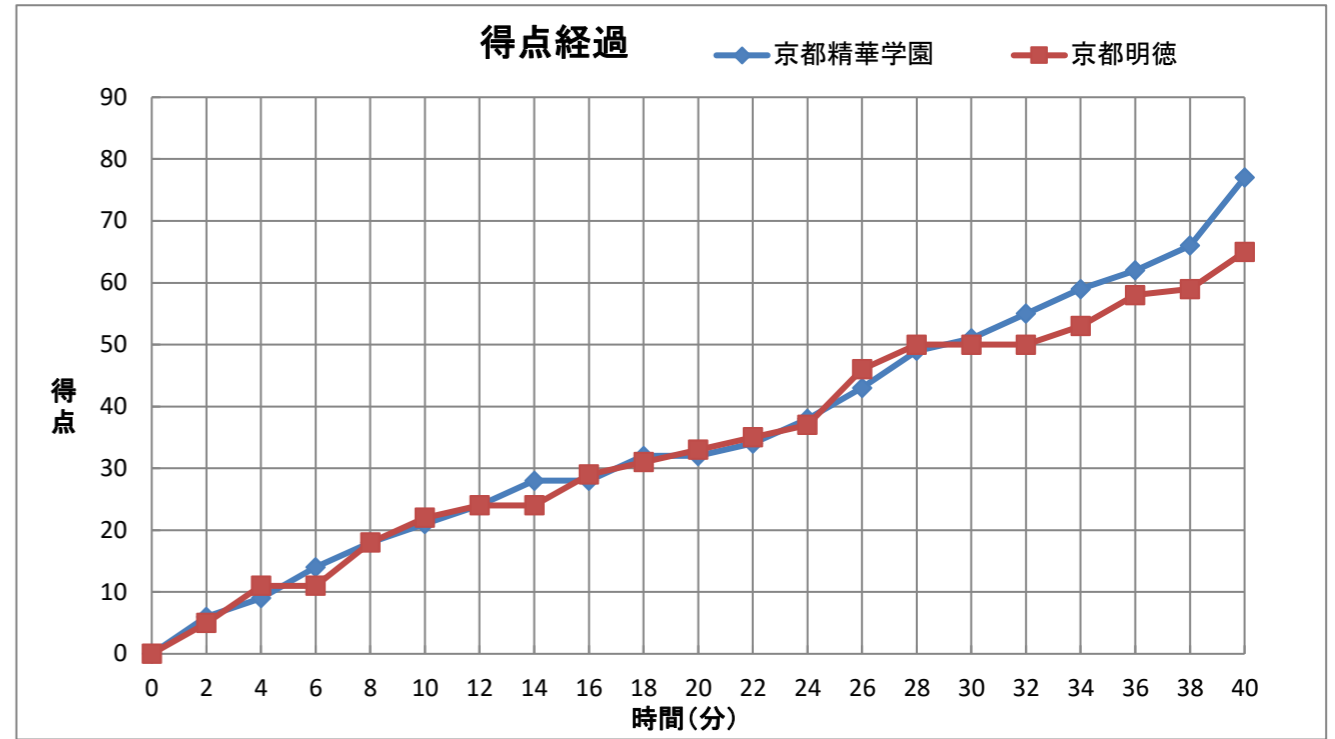


第36回京都府高等学校選手権大会兼第47回全国高等学校選抜優勝大会京都府予選

個人トータル表

女子		平成28年11月13日 10:30 開始																	
決勝		舞鶴文化公園体育館 M																	
◎ 京都精華学園 77 (京都)		<table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>1st</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2nd</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>3rd</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>4th</td> <td>15</td> </tr> </table>				21	1st	22	11	2nd	11	19	3rd	17	26	4th	15	65	京都明德 (京都)
21	1st	22																	
11	2nd	11																	
19	3rd	17																	
26	4th	15																	
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則						
* 4	小関 梨帆	29	5	5	4	3	* 4	下間 風花	21	4	4	1	3						
5	馬場 日奈乃	-	-	-	-	-	* 5	岩本 愛絵	6	0	2	2	5						
* 6	南部 多咲	14	0	6	2	5	* 6	岩本 美優	17	0	8	1	5						
7	西岡 里紗	-	-	-	-	-	* 7	沼田 菜都音	3	1	0	0	5						
8	藤田 萌衣	-	-	-	-	-	* 8	木村 巴香	8	2	1	0	4						
9	山崎 美菜	0	0	0	0	0	9	饗庭 沙帆	0	0	0	0	0						
10	竹崎 江梨花	0	0	0	0	5	10	石田 麻穂	-	-	-	-	-						
* 11	室井 愛生	10	1	2	3	3	11	山本 智咲	0	0	0	0	0						
12	石島 侑果	2	0	0	2	0	12	三井田 美佳	0	0	0	0	0						
13	竜崎 まなつ	0	0	0	0	1	13	石野 朝香	10	1	2	3	1						
* 14	山本 静花	9	0	3	3	3	14	吉田 紗季	0	0	0	0	0						
* 15	渡邊 夕凧	11	0	3	5	4	15	澤田 真優	-	-	-	-	-						
16	田中 乃愛	-	-	-	-	-	16	近藤 杏里	-	-	-	-	-						
17	山口 あゆみ	-	-	-	-	-	17	宮尾 茉那	0	0	0	0	0						
18	川寄 亜紗子	-	-	-	-	-	18	柳原 沙弥	0	0	0	0	0						
コーチ	伊與田 好彦						コーチ	長壁 末美											
Aコーチ	町田 瀬名						Aコーチ	檜田 忠治											
合計		75	6	19	19	24	合計		65	8	17	7	23						
主審: 岩木太郎																			
副審: 田中智也																			



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	7:01	19:02	26:01	34:01	39:01	:	:	:	:
TeamB	14:01	:	28:01	35:01	39:01	:	:	:	:

〔戦評〕
 ウィンターカップ京都府予選女子決勝。京都精華対京都明德の対戦である。
 第1P、京都精華はハーフコートマンツーマン、京都明德はオールコートマンツーマンで試合開始。京都明德#4の3P2本を立て続けに決め、流れを掴んだ。対する京都精華も#4の3P2本を決め、対抗し、21対22と京都明德リードで第1Pを終えた。
 第2P、開始すぐ京都明德#6が得点するもすぐさま京都精華#4が3Pで流れを引き寄せる。京都精華#11の得点で逆転に成功するも京都明德も激しいディフェンスで応戦し、両者一步も引かず、32対33と京都明德リードで第2Pを終えた。
 第3P、両校#6が3連続でシュートを決め、一進一退の攻防となる。その流れを変えたのは京都明德#13、#7の連続3Pである。たまたま京都精華タイムアウトを要求する。流れを引き戻したい京都精華は積極的に1対1をしかけ、ファウルをもらいフリースローで得点を重ね、逆転に成功する。51対50と京都精華がリードで終える。
 第4P、京都精華は#4を中心に確実に得点を重ねる。京都明德は京都精華の厳しいディフェンスになかなか点が入らない。残り5分京都明德タイムアウトを要求する。タイムアウト後、すぐ京都明德#8が3Pを決め流れを引き戻すも、ファウルトラブルに陥り、最終的にフリースローを確実に決めた京都精華が77対65で勝利した。

戦評: 戸井田 明

記録: 東舞鶴高校